

岡山県立岡山南高校

地域の魅力を商品で発信

商業学科の挑戦★岡山が誇る「モノ・コト・ヒト」をビジネスに！

取組等の概要



特産品を活用した商品



商談にも挑戦



開発商品を販売

岡山南高校商業学科（商業・国際経済・情報処理科）では、ビジネスに関する専門学習の集大成として、岡山の魅力を反映させた商品を販売しています。毎年、県内の「モノ・コト・ヒト」から、次のようなテーマを決めて研究実践活動を展開しています。

- 2012 黄ニラ×はせい商店「黄ニラの天ぷら」
- 2013 岡山パクチー×みさお牧場「おかやま愛ス」
- 2014 新庄村ヒメノモチ×パティスリーサンドリヨン「ひめらてラスク」
- 2015 岡山四季の旬野菜×はせい商店「おかやま野菜畑」
- 2016 新見紅茶×パティスリーサンドリヨン「南紅葉（みなみこうか）」
- 2017 食用い草×山本製菓「極畳（ごくじょう）おかき」
- 2018 久世天然醸造味噌×河野酢味噌製造工場「焼肉の糀たれ」
- 2019 岡山名物9品目×三好野本店「（駅弁）岡山名物大集合」

生徒は、「ビジネス基礎」「簿記会計」「マーケティング」「情報処理」など、1年次よりビジネス科目群で身につけた知識と技術を生かして、企画立案から商談、販売までを行います。あらゆるビジネスを体験的に学ぶことで、地域への愛着や、ビジネスに必要なコミュニケーション力が育まれます。

人口減少や少子高齢化など、地方は様々な難題を抱えています。諸問題を解決するためには、そこに住む人々が「地域愛」を持って行動することが必要です。また、きれいごとではなく、それらがビジネスとして成立していくことも大切。岡山南高校商業学科では、これからの地域に必要な即戦力としての「視野」「行動力」を生徒が身につけて社会へ飛び立てるよう、様々な取組を行っています。